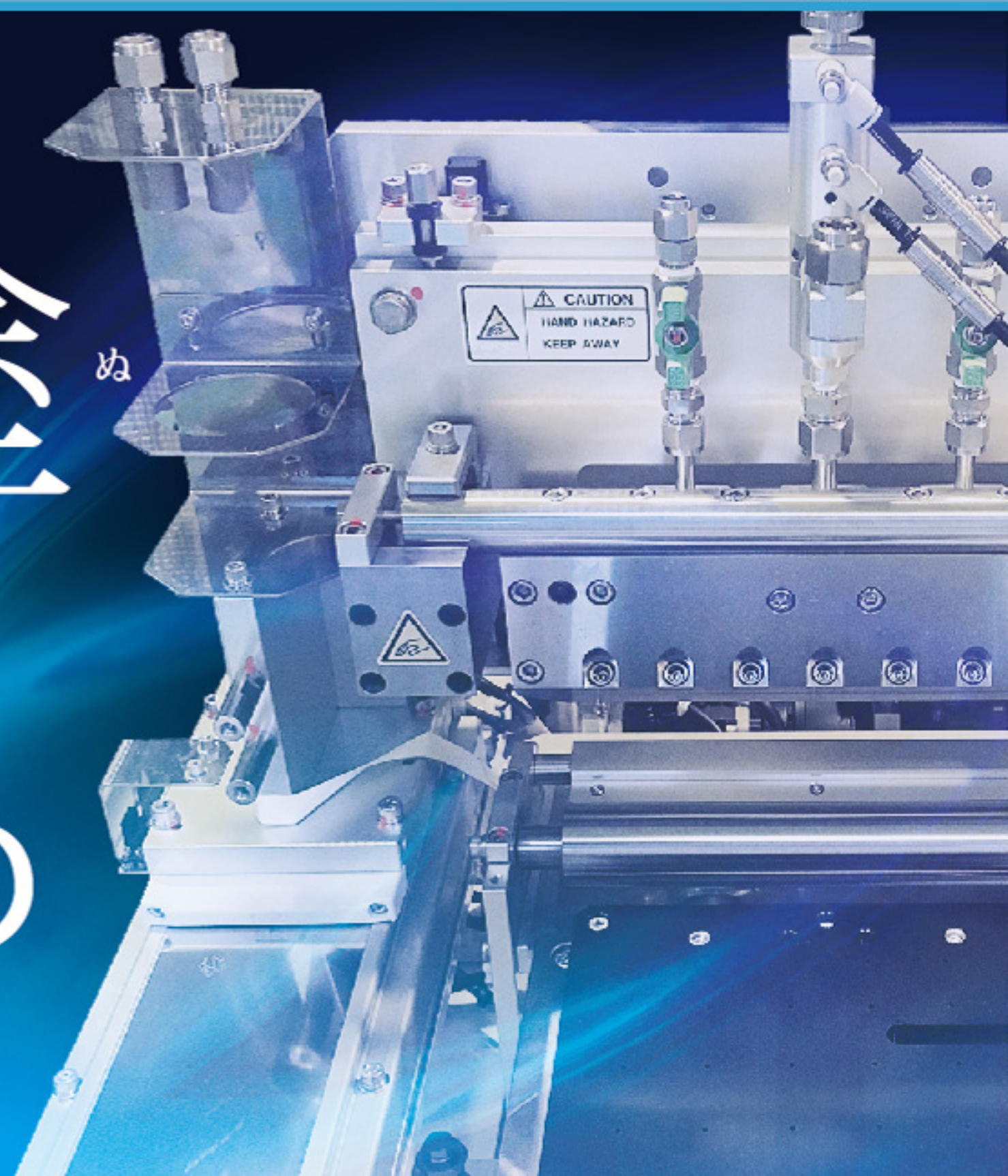


塗ぬる

精度要求、材料特性、使用用途を考慮し、最適な『塗る』技術を提供します。



特徴1

任意パターンを塗る

- ・フレキシ印刷方式は、版のデザインを変更することで任意パターンを塗ることが可能
- ・0.00007mmの薄膜（ポリイミド膜）を面内分布 ±5% で塗布

特徴2

全面パターンを塗る

- ・スリットコート方式は、スリットダイの長さを変更することで全面パターンを塗ることが可能
- ・150,000cpsの高粘度材料（UV硬化材）を膜厚 100μm で塗布

特徴3

線パターンや点を塗る

- ・ディスペンス方式は、プログラムの変更で任意の線パターンや点を塗ることが可能
- ・用途や材料粘度に応じて、エアー加圧方式やメカニカル方式の選択が可能



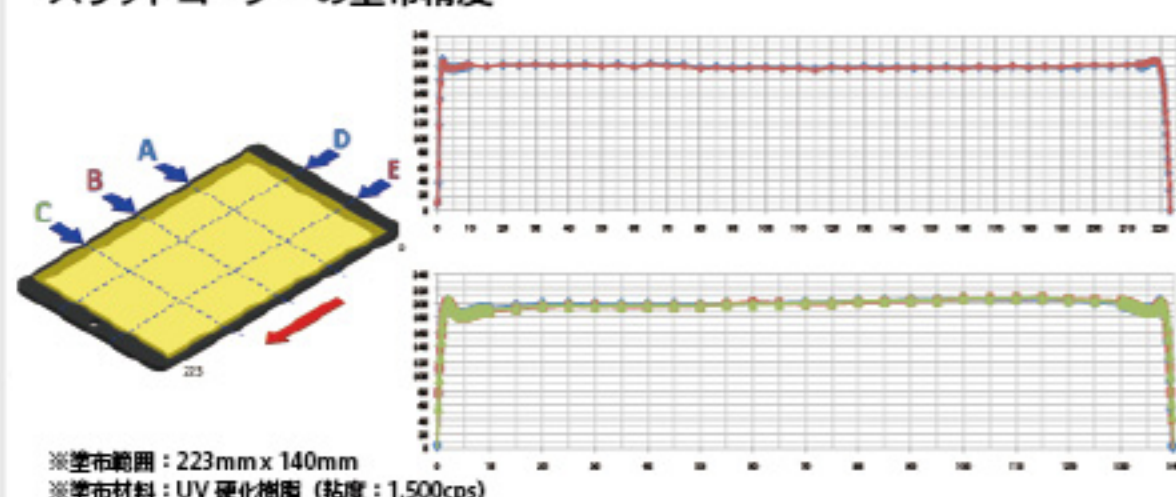
当社技術の採用例

- ・採用工程：ディスプレイ製品の組立工程
- ・装置名称：スリットコーター（SCシリーズ）
- ・設備概要：スリットダイで光学性透明接着材を『塗る』ことにより、カバーガラスとディスプレイを貼り合わせるための前処理をします。

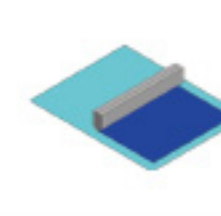
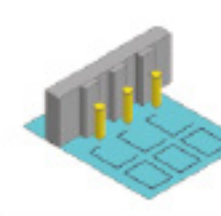
設備仕様

スリットダイ最大寸法	1,000mm
スリットダイ仕様	ステンレス（内部研磨）
塗布方式	ステージ移動式、ヘッド移動式
ステージ速度範囲	5 ～ 600mm/sec
塗布幅の変更	シムプレートの交換
塗布厚の範囲	0.1 ～ 0.8mm
材料粘度の対応範囲	Max.150,000cps
材料加圧方式	エアー加圧、メカニカルポンプ

スリットコーターの塗布精度



塗布方式の比較

塗布方式	フレキシ印刷	スリットコート	ディスペンス
概要			
塗布用途	任意パターン	全面パターン	線パターン・点
適用材料粘度	20～100cps	3,000～150,000cps	1,000～100,000cps
塗布膜厚	液晶配向膜：0.0001mm	UV 硬化樹脂：0.1mm	液晶シール材